

地域おこし協力隊だより No.11

こうげはまる。

耳をすませば町のどこかでお囃子あり

地域おこし協力隊 中村



福岡県と大分県北部にまたがる旧豊前国地域を対象に2016年に国指定重要無形民俗文化財になった「豊前神楽」の神楽講が上毛町には、3団体(2017年指定)あります。そのうちの1つ、『友枝神楽講』の「湯立神楽」取材しました！

東上八社神社での湯立神楽の奉納は8年ぶりだそうです。豊前神楽の湯立神楽は齋鉾(ゆぼこ)と呼ばれる高い柱を上って曲芸のような所作を行うことや火渡りなどが構成されていることが特徴です。

☆ 観望会 in こうげまち 無事終了!!

10月13日(土)に「平成最後の火星と土星の環を見よう！」を開催しました。講師には東亜天文学会編集理事の金子三典さんをお招きし、金子先生の天体望遠鏡や双眼鏡で観測を行いました。

当日は天候にも恵まれ、絶好の観望日和。火星や土星、さらに木星も見ることができました。参加者は100人近く、大人から子どもまで望遠鏡で見る土星の環に「見た！すごい！」と声上がり大盛況！また月のクレーターもよく見え、それを見た子どもたちは大興奮でした。

今回、参加できなかった方にも見てもらえるようまた企画を立てたいと思います！その時をお楽しみに！



齋鉾は青竹できており滑りやすく上ることは容易ではありません。それをスルスルと上っていく鬼はすごいと感じました。見上げるほど高い齋鉾ですが鬼がどうやって降りるのか気になっていましたが、実際に降り始めたのを見たときは驚きの方法でした。齋鉾を支える縄の1つを伝えて降り始めたのです。しっかりと縄が張られていると信じなければ絶対にできません。

鬼が齋鉾から降りたら、齋鉾の近くに設置されている釜の中に依代を浮かべ、祝詞によって全国津々浦々の神様をお迎えし、その神通力で邪気を払い、無病息災を願います。最後に釜をゆでいた火で「火渡り」と「火消し」が行われ、奉納を終えました。

今回、なかなか見られないという湯立神楽を見ることができてよかったです！鬼の迫力と身のこなし、宮司と鬼のやり取り、巫覡(ふげき)の火鎮めなど、終始目が離せないひと時となりました。



上毛龍神太鼓 ワッシュ〜イ!

今年の秋も色々なお祭りに出演させていただきました。お祭りでは美味しいものがたくさんあり、お客さんも多く、賑わっている中での演奏は、とても楽しかったです。

大輪と言う曲では「ワッシュ〜イ」の掛け声を一緒に言ってくれるお客さんが、公演を重ねる度に増えてきて、とても嬉しかったです。これからも地域の皆様に愛されるチームになるよう頑張りますので2019年もどうぞ宜しくお願いします。

●問い合わせ先 TEL 090-8622-4051 (西野)



安雲西交流会 地域の清掃活動と畦畔シート張り

12月9日(日)、壮年会は年末に清掃をして明るい新年を迎えるため清掃活動を行いました。地域内を分かれて道端に捨てられたビン、缶、ビニールなどのゴミを回収しました。また、地域の水田の畦畔に防草シートを張りました。草が生えなくなるためゴミなどの不法投棄の防止にも役立ちます。これからも地域の環境美化に努めます。

●問い合わせ先 TEL 72-3490 (安元)



こうげイベント NEWS!

上毛町地域づくり協議会主催 第3回コウゲこどもミュージアム開催のお知らせ

地域づくり活動の一環として、未来の主人公である子どもたちの、上毛町への思いを描いてもらう絵画コンクールです。大人が思いもよらない視点やピュアな感覚は、私たちに町の魅力を再認識させてくれるでしょう。

- テーマ ・こうげまちのみらい
・こうげまちのだいすきなばしょ
・こうげまちのだいすきなひと
上記から1つ選んで応募ください。
応募作品は一人1点とします。

- 応募締切 1月7日(月)※締切日消印有効
- 応募資格 上毛町にお住い、あるいは在学中の3歳以上の未就学児から小学6年生まで

●主催・問い合わせ先 上毛町地域づくり協議会 TEL 090-4771-3534(後藤)
※郵送の場合:〒871-0913 上毛町大字垂水1337-1 上毛町地域づくり協議会

- 応募方法
①八つ切りサイズ(27cm×39cm)の画用紙。※画材は自由
②応募用紙に必要事項を記入し、作品の裏側にはがれないように貼付けてください。
③応募先:各小学校、保育所、上毛町地域づくり協議会

- 表彰・展示
2月23日(土)に、地域づくり協議会イベント【いぶきフェスティバル】にて、全作品の展示及び表彰作品の発表と、受賞者本人に賞状と副賞の授与を行います。
場所:懐旧館(中央公民館支館)

- その他
応募いただいた方全員に参加賞を差し上げます。